

従業員の健康チェック表（作業前）

農場名： _____ 年月： _____ 責任者： _____

日付	氏名	発熱	下痢・腹痛	おう吐・吐き気	黄疸・その他の不調	手指の傷・化膿	同居家族の下痢・おう吐	服装・爪・装飾品	判断（通常・作業変更・休み）	対応メモ	確認者

- 毎日、作業を始める前に本人の申告と責任者の確認で記入します。症状がなければ「なし」、あれば「あり」と書きます。
- 下痢・おう吐・発熱・黄疸などの症状がある人は、農産物に直接触れる作業をさせません。手指の傷は絆創膏と手袋で覆い、化膿しているときは触れる作業から外します。
- 健康に関する情報です。病名や受診結果は書かず、症状の有無と対応だけを記入し、責任者が保管して必要な人だけが見られるようにします。
- 記入例の人名は架空のものです。

症状があるときの作業の判断と対応（農場のルール）

農場名：_____ 作成日：_____ 責任者：_____

症状・状態	作業の判断	対応	農場で決めたこと
下痢・おう吐	農産物に直接触れる作業をさせない	責任者に連絡。受診をすすめる。症状がおさまってからも手洗いを徹底する	
発熱	農産物に直接触れる作業をさせない	責任者に連絡。体調が戻るまで休む・作業を変える	
黄疸（皮膚や白目が黄色い）	農産物に直接触れる作業をさせない	受診をすすめる	
手指の傷	絆創膏を貼り手袋を着ける。化膿していれば触れる作業から外す	救急箱の場所と中身を確認しておく	
同居家族に下痢・おう吐がある	本人の体調を確認し、手洗いを徹底する	必要に応じて作業内容を変える	
暑い場所での作業中のめまい・だるさ	すぐに作業から離れ、涼しい場所で体を冷やす	決めておいた連絡先・手順に沿って対応し、必要なら受診させる	

- 目安の欄は、農林水産省・厚生労働省の衛生管理の資料をもとにした例です。「農場で決めたこと」に、連絡先や休む期間などの農場のルールを書き、作業者に伝えておきます。
- 休ませる期間や受診の要否に迷うときは、医療機関や保健所に相談してください。